



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 日本ホスピスホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 7061 URL <https://www.jhospice.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 正
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 加藤 晋一郎 TEL 03-6368-4154
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	7,221	28.2	1,071	81.2	838	81.2	558	114.7
2022年12月期第3四半期	5,633	28.0	591	47.6	463	65.0	260	58.6

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 558百万円 (114.7%) 2022年12月期第3四半期 276百万円 (68.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	69.53	69.06
2022年12月期第3四半期	32.48	32.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	14,334	2,558	17.8
2022年12月期	11,450	2,036	17.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 2,550百万円 2022年12月期 2,003百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年12月期	-	0.00	-	-	-
2023年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	26.7	1,500	56.4	1,150	46.9	710	56.1	88.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）ノーザリーライフケア株式会社

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	8,038,000株	2022年12月期	8,038,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	345株	2022年12月期	317株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	8,037,661株	2022年12月期3Q	8,012,849株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料（P3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 市場環境

当社グループの事業に関わる医療・看護・介護の環境につきましては、高齢者の増加と共に市場が拡大し需要が増加する一方で、社会保障費の抑制を目的として、病院を中心とした施設から在宅を中心とした医療へのシフトが進み、医療と介護の連携や地域単位でのケア体制の整備等が促進されると予想しております。

② 2023年7月～9月におけるホスピス施設の状況

このような状況の中、当社グループは「すべては笑顔のために」というコーポレートスローガンを掲げ、在宅での看取りを前提とした、在宅ホスピス事業を推進してまいりました。当第3四半期連結会計期間においては、2023年7月に「ファミリー・ホスピス大泉学園ハウス（東京都練馬区）」、2023年9月に「ファミリー・ホスピス片倉ハウス（東京都八王子市）」を開設いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間末において、36施設1,155室を展開しております。

③ 前年同期比較

当第3四半期連結累計期間においては、前年第4四半期に開設した施設の黒字化に至るまでの赤字期間、また、当第3四半期連結累計期間に開設した施設の開設準備コスト及び黒字化に至るまでの赤字期間、並びに当第4四半期以降に開設を予定している施設の開設準備コスト負担があったものの、前年同期には立上げ途中にあった施設の利益貢献額が大幅に増加したこと等により、前年同期に比べ、増収増益となりました。

④ 当社の施設損益

当社グループの運営する施設は、開設に先立って看護師等の従業員を採用することでホスピスチームを作り、ホスピスチームが確立した事を確認して施設を開設し、開設した後に順次入居者を受け入れる形で運営を行っていることから、一定の稼働率に至るまでは売上に対して人件費等の費用が先行して発生することになります。また、施設開設後、1年をかけて当社グループが満室の目安とする85%の稼働率に至る計画で展開しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、7,221,847千円（前年同期比28.2%増）となりました。利益に関しては、営業利益が1,071,143千円（前年同期比81.2%増）となり、助成金収入等の営業外収益24,052千円、借入金及びリース債務に係る支払利息等の営業外費用256,406千円を計上した結果、経常利益は838,789千円（前年同期比81.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は558,891千円（前年同期比114.7%増）となりました。

当社グループは、在宅ホスピス事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産14,334,835千円となり、前連結会計年度末に比べて2,884,018千円増加しました。これは主に、土地が655,725千円、リース資産が1,405,454千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は11,776,811千円となり、前連結会計年度末に比べて2,362,714千円増加しました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定を含む）が497,197千円、流動負債及び固定負債のリース債務が1,350,116千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,558,023千円となり、前連結会計年度末に比べて521,303千円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益558,891千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は17.8%となり、前連結会計年度末の17.5%に比べて0.3ポイント増加しております。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績につきましては、2023年2月10日に公表した「2022年12月期 決算短信」に記載した2023年12月期の連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,509,024	1,873,991
売掛金	1,361,398	1,553,554
その他	76,877	84,622
流動資産合計	2,947,299	3,512,168
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,857,109	1,822,242
機械装置及び運搬具	61,402	160,552
工具、器具及び備品	119,065	142,266
土地	266,587	922,312
リース資産	5,906,509	7,311,964
建設仮勘定	76,400	465,565
減価償却累計額	△974,863	△1,218,721
有形固定資産合計	7,312,212	9,606,182
無形固定資産		
のれん	476,472	430,448
その他	14,981	20,880
無形固定資産合計	491,453	451,328
投資その他の資産		
繰延税金資産	77,521	107,028
その他	622,329	658,128
投資その他の資産合計	699,850	765,156
固定資産合計	8,503,517	10,822,667
資産合計	11,450,817	14,334,835

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	100,000	537,200
1年内返済予定の長期借入金	415,169	299,214
リース債務	128,221	152,279
未払金	79,157	123,365
未払費用	489,737	532,429
預り金	201,438	249,198
未払法人税等	198,133	190,308
賞与引当金	12,200	—
その他	64,920	32,468
流動負債合計	1,688,977	2,116,463
固定負債		
長期借入金	1,920,891	2,534,043
リース債務	5,525,432	6,851,490
退職給付に係る負債	18,589	41,392
役員退職慰労引当金	37,000	—
資産除去債務	59,457	59,787
その他	163,748	173,634
固定負債合計	7,725,119	9,660,348
負債合計	9,414,097	11,776,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	372,680	372,680
資本剰余金	730,486	719,183
利益剰余金	900,614	1,459,505
自己株式	△668	△756
株主資本合計	2,003,112	2,550,613
新株予約権	7,410	7,410
非支配株主持分	26,197	—
純資産合計	2,036,720	2,558,023
負債純資産合計	11,450,817	14,334,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,633,458	7,221,847
売上原価	4,565,219	5,677,590
売上総利益	1,068,239	1,544,256
販売費及び一般管理費		
役員報酬	49,925	54,670
給料及び手当	92,404	102,355
賞与引当金繰入額	6,097	—
法定福利費	19,817	20,285
租税公課	139,027	177,398
のれん償却額	44,650	46,024
その他	125,307	72,379
販売費及び一般管理費合計	477,228	473,113
営業利益	591,010	1,071,143
営業外収益		
受取利息	13	17
助成金収入	79,800	23,247
その他	196	788
営業外収益合計	80,010	24,052
営業外費用		
支払利息	207,601	255,261
その他	412	1,144
営業外費用合計	208,014	256,406
経常利益	463,007	838,789
特別利益		
新株予約権戻入益	1,425	—
特別利益合計	1,425	—
税金等調整前四半期純利益	464,432	838,789
法人税、住民税及び事業税	209,058	309,404
法人税等調整額	△21,407	△29,507
法人税等合計	187,651	279,897
四半期純利益	276,780	558,891
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,507	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	260,273	558,891

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）
四半期純利益	276,780	558,891
四半期包括利益	276,780	558,891
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,273	558,891
非支配株主に係る四半期包括利益	16,507	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結累計期間において、当社100%出資の連結子会社であるファミリー・ホスピス株式会社及びノーザリーライフケア株式会社の2社は、2023年8月1日付でファミリー・ホスピス株式会社を吸収合併存続会社、ノーザリーライフケア株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。

この結果、2023年9月30日時点では、当社グループは当社及び連結子会社1社により構成されております。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。）に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、在宅ホスピス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。